

新国立劇場オペラ研修所

第27期生 募集要項

公益財団法人 新国立劇場運営財団

劇場で育ち、世界で羽ばたくオペラ歌手を目指して



新国立劇場オペラ研修所

T E L : 03-5351-3011 (代表)

F A X : 03-5352-5776

<https://www.nntt.jac.go.jp/operastudio/>

研修内容

(1) 研修期間 原則として3年間（2024年4月～2027年3月）

(2) 研修日・時間 原則として（月）～（金）10：00～18：00

* 授業内容に応じて時間が変更されることや、休日に授業を行うことがあります。

(3) 主な研修予定内容

【音楽系講座】 アンサンブル、シーンスタディ、レパートリーレッスン（個人レッスン） 他

【演技・身体系講座】 アルテ・シェニカ、クラシカルバレエ、ヒストリカル・ダンス、日本舞踊、ボディ・コンディショニング、ステージコンバット 他

【語学／座学系講座】 英語、イタリア語、ドイツ語、オペラ原作史、作品分析 他

【実技演習】 試演会、歌唱コンサート、修了公演 他

【その他】 海外研修（1、2年次予定）、新国立劇場主催公演見学、国立劇場（歌舞伎等）見学、文化人による特別講義、外部依頼出演 他

(4) 進級制度について

1. 年度末に開かれる「評価会」において、特に資質が優秀と判断された1年次の研修生については、2年次に進級させるとともに、2年目の研修終了をもって、3年目を待たずに「早期研修修了扱い」とすることを認めます（注）。（ご希望により3年目を履修することも可能です。）

これにより、当該研修生はプロフェッショナルとして早期の活動開始が可能となります。

（注）「早期研修修了扱い」と判断された研修生が、本来3年目に履修する予定の研修内容については、時期を繰り上げて2年目の研修期間内に履修できるものとします。

2. 上記以外の研修生（1年次、2年次）についても、「評価会」において翌年度への進級が可能かどうかの判断がなされます。

仮に「進級相当」と認められなかった場合でも、当該研修生は研修所長、主任講師等との相談窓口を通じて、当研修所以外の進路の可能性を探るなど、幅広いキャリア形成を図ることが可能となります。

授業料・入所料

授業料：年額352,000円（消費税込）予定 入所料：33,000円（消費税込）予定

（税制の変更により、消費税額が変更される可能性があります。）

奨学金制度・他

奨学金 月額 60,000円支給予定

研究充実費 月額 60,000円支給予定

※奨学金および研究充実費は、研修の補助として支給されるもので、毎月使途についての報告提出が必要です。使途について不明な点は事前にご相談ください。

募集概要

(1) 募集人数 5名程度 (予定)

(2) 応募資格

- ①プロのオペラ歌手を目指していること。
- ②大学学部を卒業していること。(2024年3月卒業見込者含む)
- ③大学院修士課程(声楽専攻)修了、または修了程度の高度な実力を有していること。
- ④2024年4月1日時点で満30歳以下であること。(1993年4月2日以降生まれの者)
- ⑤心身ともに健康であること。
- ⑥外国籍者の場合、日本語能力試験(JLPT)N2程度以上の語学力を持つこと。及び、研修期間中の日本国内滞在許可(在留資格:「文化活動」などが該当)が取得できること。

(3) 選考試験

1. [願書受付期間] **10月16日(月)～10月27日(金)** **願書締め切り後、書類選考を実施。**

インターネット送信により提出された書類データをもとに書類選考を行います。合格者には、受験番号、受験日、集合時刻、注意事項を記した「受験案内」をメールにてお知らせします。
※2023年11月6日(月)までに受験案内メールが着かない場合には、お問い合わせください。
※本年度より、紙による願書の提出は廃止いたします。

2. [試験内容]

《**第1次試験**》**12月5日(火)、6日(水)** 提出した6曲のオペラ・アリアから任意の1曲の歌唱。

※試験日の指定はお受けできません。

お送りする受験案内メールに記載の試験日をご確認ください。

※第1次試験には各自ピアニストを帯同してください。

《**第2次試験**》**12月13日(水)** 第1次試験で歌った以外の曲から、当日審査員が指定した2曲の歌唱。

※2次試験の伴奏は、研修所のピアニストが行います。

事前の伴奏合わせはありません。

※1曲目の歌唱後、審査員の指示により、2曲目を歌わない場合もあります。

《**第3次試験**》**1日目：12月18日(月)**

①実技試験：(a)提出された6曲の中から、当日審査員が指定した1曲の歌唱。

(b)模擬レッスン(内容は2次試験合格者に通知いたします。)

※上記(a)(b)とも、研修所のコレペティートルが伴奏、レッスンを行います。

事前の伴奏合わせはありません。

②研修所職員による面接

2日目：12月19日(火)

③身体系実技・朗読・審査員面接：

身体系実技、詩の朗読(日本語)、審査員による面接を行います。

(4) 応募方法

【手順①】 必要書類の取り寄せ、手配（応募を決めたらすぐに取り掛かること。）

(a) **卒業証明書（大学）または修了証明書（大学院）＜全員＞** ⇒ 大学に依頼すること。

最終学歴	必要な証明書
大学院修了	大学院の修了証明書（または大学の卒業証明書）
大学院修了見込	大学の卒業証明書
大学卒業または大学院在学中	
大学卒業見込	大学の卒業見込証明書

(b) **健康診断書＜全員＞** ⇒ 健康診断を随時実施する医療機関に問い合わせること。

＜注意＞ 診断書の入手には検査から2週間ほどかかる場合があります。早めに受診すること。

健康診断書の様式は各医療機関独自のもので構いませんが、6か月以内に発行されたものに限ります。項目は以下の通りです。

- 既往歴の調査 ● 自覚症状及び他覚症状の有無 ● 身長、体重、BMI ● 視力 ● 腹囲
- 聴力（1000ヘルツ、4000ヘルツの純音を用いるオージオメーターによる検査）
- 胸部エックス線検査 ● 血圧 ● 尿検査（糖、蛋白） ● 貧血検査（血色素、赤血球数）
- 肝機能検査（GOT、GPT、 γ -GTP） ● 血糖検査 ● 心電図
- 血中脂質検査（LDLコレステロール、HDLコレステロール、トリグリセライド）

※注意・・・健康診断書において極端な異常値が認められた場合、後刻医師の診察による診断書の提出をお願いする場合があります。

(c) **JLPT成績証明書＜外国籍者でJLPTを受験したことのある方のみ＞**

⇒ 「日本語能力試験」（JLPT）のサイトを参考にして、成績証明書を取り寄せること。

（参考） JLPT日本語能力試験サイト「照明書の発行」ページリンク

<https://www.jlpt.jp/certificate/index.html>

【手順②】 画像データの撮影、保管（デジタルカメラ、またはスマートフォンで撮影）

(a) **プロフィール写真の撮影**

願書添付用に正面チェストアップ（胸から上、背景は無地）、縦型の画像を撮影し、願書入力に使用するPC、スマートフォン等に保存する。（最大10MB、jpgまたはjpegファイル）

(b) **卒業／修了証明書・健康診断書・JLPT成績証明書の撮影**

取得した卒業／修了証明書、診断書、JLPT成績証明書＜外国籍でJLPT受験経験者のみ＞を丁寧に開封し、平らな場所に置いたものを真上から撮影し、プロフィール写真同様jpg、jpegファイルで保存すること。（1枚10MBまで）。

※画像がぼやけたり、光が反射したりしないよう、全体が写るように注意して撮影すること。

※卒業／修了証明書は、受験者の氏名、生年月日、入学・卒業／修了年月日、専攻内容、学位、発行日付、大学名および証明書発行者の公印がはっきりと写っていること。

※診断書は、受験者の氏名、生年月日、検診年月日、医療機関名、診断医師名、医師の所見、および上記の検診項目の数値すべてがはっきりと写っていること。ページが複数あるものは、氏名と生年月日、検診年月日が記載されたページのみ撮影すること。

※JLPT成績証明書は、受験者の氏名と証明内容がはっきりと写っていること。

<注意> 開封して撮影した卒業／修了証明書・診断書・JLPT成績証明書は、もとの封筒に戻して保管し、下記の手順④に従って期日までにレターパックで研修所あて郵送すること。

【手順③】 提出用楽譜の作成

(a) **カバーシートの作成**

この要項のp.9にある「提出楽譜 表紙用カバーシート」をダウンロードしてA4サイズでプリントアウトし、6枚コピーする。6枚すべてに氏名、声種、アリア番号（※）、アリア名など必要事項を記入すること。

※アリア番号は、手順⑤で送信する願書の内容に一致していること。

(b) **提出する楽譜（6曲分）の作成**

カバーシートの下半分に記載されている「楽譜作成要領」に従って、アリア1曲につき楽譜1部、計6曲分を作成すること。楽譜の1ページ目の裏に上記(a)で作成したカバーシートを糊付けし、楽譜を横につないで、カバーシートの面が上になるように「蛇腹」の形に折っておくこと。

※決して製本はしないこと

【手順④】 楽譜・証明書・診断書の郵送（10月16日（月）～27日（金）消印有効）

(a) **「レターパックライト」の購入**

郵便局、コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所で「レターパックライト」（370円）を購入し、下記の宛先と自分の住所、氏名、電話番号を記入する。

宛先：〒151-0071 東京都渋谷区本町1-1-1

公益財団法人 新国立劇場運営財団オペラ研修所 第27期生 選考試験係

電話番号：03-5351-3011（代）

※レターパック表面にある「ご依頼主様保管用シール」を必ずはがし、手元に保管しておくこと（郵便不着の際の問い合わせ番号が記載されています）。

(b) **必要書類の封入、発送**

上記の手順①、②、③で用意した下記の書類をもう一度確かめ、レターパックに封入すること。

卒業／修了証明書、健康診断書、楽譜6部、JLPT成績証明書<外国籍でJLPT受験経験者のみ>

※封入口の両面テープをはがして封緘し、そのまま郵便局またはポストに投函すること。
（切手は不要）

※発送は10月27日（金）消印有効とする。遅くとも27日午前中までには投函を済ませること。

【手順⑤】 願書データ入力・送信（送信期限：10月27日（金） 厳守のこと）

下記注意事項を留意の上、願書提出期間内（2023年10月16日（月）～10月27日（金））に入力・送信してください。期間外は入力画面にアクセスできません。

※あらかじめ、「@form.kintoneapp.com」および「@nntt.jac.go.jp」ドメインからのメールを受信可能にしてください。（願書送信後、確認メールが届きます。）

※入力前に、募集要項末尾の「願書下書き用フォーム」に下書きをしてから入力してください。

※下書きが済んだら、各自のブラウザから願書入力サイトへアクセスします。

<https://www.nntt.jac.go.jp/>⇒研修所⇒オペラ研修所⇒選考試験



※タブレット、スマートフォン利用の場合、右のQRコードを読み取ることで、願書入力フォームに直接ジャンプできます。

※サイト内の「選考試験願書」ウィンドウに必要な事項をみれなく入力、送信後、指定したメールアドレスに「確認メール」が自動送信されますので、必ず内容を確認して下さい。もし届かない場合は、送信した内容が研修所に届いたかどうか、お電話でご照会ください。（03-5351-3011代 平日10:00～18:00）

※入力後に受け取る「確認メール」には、お名前と提出曲以外の入力内容は反映されません。入力した内容は、必ず「下書き」（あるいはPCの画面コピー、スマートフォンのスクリーンショットなど）を取っておいてください。

【入力上の注意】

提出曲（6曲）入力の際、**特殊文字**（【伊・仏】アクセント記号（éなど）、【独】ウムラウト（äなど）、【露】キリル文字（Дなど）などの、基本ラテン文字以外の文字）は、システム上**文字化けの恐れがあるため使用できません**。必ずUnicodeの「**基本ラテン文字**」のみで入力してください。

（表記上厳密には誤りとなることもありますが、不問とします。）「確認メール」上、アリア名等に文字化けがあった場合は、上記連絡先までお電話でご照会ください。

【提出曲目を選ぶ際の留意事項について】

下記条件に合うオペラ・アリア計6曲を提出してください。

- * モーツァルトのオペラ・アリア(コンサート・アリアも可)をかならず含めてください。
- * 作曲家はモーツァルトを含め3人以上、言語は2か国語以上で選ぶものとします。
日本語の曲を選んだ場合は、それ以外に2か国語以上の言語の作品を選んでください。
- * 6曲の中には必ず、年代の異なったもの、および20世紀以降の作品を含めてください。
- * 原調・原語による歌唱とします。ただし、以下の例外を認めます。

（例）ロッシーニ作曲「セビリアの理髪師」

- ・ ロジーナのアリア「Una voce poco fa」：F-dur歌唱可
- ・ バジリオのアリア「La calunnia e un venticello」：C-dur歌唱可

ドニゼッティ作曲「シャモニーのリンダ」：フランス語歌唱可

スメタナ作曲「売られた花嫁」：ドイツ語歌唱可

その他、不明な場合はお問い合わせください。

【手順⑥】受験料（11,000円・消費税込）の納付

（10月16日（月）～10月27日（金） 期日厳守）

上記納付期間中に、受験料11,000円（消費税込）を下記の口座に振込むこと。
（振込手数料は、振込者の負担となります。）

銀行名	：三井住友銀行	支店名	：東京公務部（096）
口座番号	：普通 0165595		
口座名義	： <small>コウエキザイダンホウジン</small> 公益財団法人 <small>シンコクリツゲキジョウウンエイザイダン</small> 新国立劇場運営財団		

※受験料の振込は必ず、必要書類の郵送後（遅くとも10月27日15時まで）に済ませること。
※振込時の振込名義欄には、下記に基づく6桁の番号と、受験者氏名を入力すること。

2	3	○	○	○	○	+ 受験者氏名
最初の2桁は必ず「23」		3桁～6桁は必要書類を郵送した日付				

例：10月16日に必要書類を郵送 ⇒ 231016シンコクタロウ
10月22日に必要書類を郵送 ⇒ 231022シンコクハナコ

※番号の入力を忘れて振込みを完了してしまった場合には、入力を忘れた旨と、必要書類を郵送した日、氏名を電話で連絡すること。（03-5351-3011（代））

※一度納付された受験料は、理由の如何にかかわらず返却しない。（選考試験中止の場合を除く）

応募方法はここまです。

手順①～⑥をよくご理解の上、期限内にすべての手続きを終えてください。

(5) 応募についての注意事項

1. 受験番号はコンピュータにより無作為に決定され割り当てられるため、応募順と受験番号の順（試験当日の歌唱順）は無関係です。1次試験の受験日希望は受けません。
2. 2023年11月6日（月）までに受験案内メールが着かない場合には、問い合わせること。
3. 万が一証明書、診断書の入手が遅れた場合は、準備できた書類を送付する際に「不足書類はいつごろまでに入手可能」とメモを添えて送ること。なお、遅くとも11月2日までに卒業／修了証明書が送付されない場合、受験を認めないので注意すること。（その場合、納付された受験料は返還しない。）
4. 提出書類については、記載内容に関して照会することがあるので、必ず下書きを保管しておくこと。

(6) 選考試験についての注意事項

1. 歌唱はすべて暗譜で行うこと。
2. 1曲の演奏時間は原則として5分以内とし、超過する場合は途中で打ち切ることがある。また、審査の都合上、制限時間内でも途中で打ち切ることがある。
3. ピアノ伴奏者は、1次試験は受験者各自が依頼、同伴するものとする。2次試験、および3次試験の実技試験（アリア歌唱、模擬レッスン）伴奏は研修所のピアニスト、コレペティートルが行う。
4. 華美な服装は慎むこと。舞台上でのピンヒールは不可とする。

(7) 実技試験日及び合格発表

第1次試験 試験日 2023年12月5日（火）・6日（水）

* 指定日時は、受験案内メールにて通知する。

* 通過発表 2023年12月6日（水） メールにて行う。合格者のみ、2次試験の時間等を通知する。

第2次試験 試験日 2023年12月13日（水）

* 通過発表 2023年12月13日（水） メールにて行う。合格者のみ、3次試験の時間等を通知する。

第3次試験 試験日 2023年12月18日（月）、19日（火）

* 合格発表 2022年12月22日（金） 予定。 メールにて行う。

(8) 試験会場

新国立劇場内で行う。新国立劇場HPの「アクセス」を参照のこと。

⇒ <https://www.nntt.jac.go.jp/access/>

(9) 合格手続き

3次試験合格者は、合格発表後に所定の入所手続きをとっていただきます。その際、入所料（33,000円予定、消費税込）の振込方法につきましては改めてお知らせいたします。

(10) 合格後の注意事項

1. 合格手続き後は、原則として入所の辞退を認めません。
2. 2024年4月入所日以降の外部公演（演奏会、オペラ等）出演に関しては、合格前に決定していたことであっても、全て研修所長の許可が必要となります。研修スケジュールの事情等により、出演をご辞退いただく可能性がありますので、当該公演の主催者には受験前に了解を得ておいてください。
3. 入所後は、当財団研修規程等の規定に従っていただきます。規程の内容については、研修所HPの「選考試験」ページの下欄をご参照ください。

新国立劇場では応募にもなってお預かりした個人情報下記目的のみに使用し、応募者のご承諾なしに他の目的には使用しません。

【試験に必要な書類の送付・事務連絡、入所試験の実施、合格者発表、入所手続き、その他付随する業務】

お預かりした個人情報は、漏洩・流出・不正利用などが無いよう、必要かつ適切な管理を行います。

提出していただいた書類は返却いたしません。選考試験終了後、十分に機密を保てる方法を用いて廃棄いたします。

【提出楽譜 表紙用カバーシート】（ダウンロード用）

- このシートは、ダウンロードしてA4サイズで6枚コピーし、提出楽譜の表紙として使用のこと。
下記の必要事項を記入の上、楽譜1ページ目の裏に糊で貼り付けること。
- 楽譜の作成方法に関しては、下記の「楽譜作成要領」をよく読むこと。

受験番号 (記入不要)	ふりがな 氏 名	声種 (○で囲む) Sop・Mez・Alt CT・Ten・Bar・Bas
アリア番号 1～6	☆以下、原語で記入のこと	
願書で提出した番号と 一致させること。 <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin: 10px auto;"></div> 番	作曲者名	
	オペラ名	
	アリア名	

【楽譜作成要領】

楽譜提出後の曲目の変更は認めません。提出前によく確認し、下記の体裁を整えてください。

- 楽譜の大きさ：1ページをA4サイズの縦型で作成する（このカバーシートと同サイズ）。
- 楽譜には①歌唱する声部、②ピアノ伴奏部、③原語歌詞 が記載されていること。
- 手書きの場合には、黒のペンまたはボールペンで清書すること。
- 楽譜には、伴奏者にわかりやすいよう、次の内容を書き込んでおくこと。
 - ①メトロノーム記号（曲頭、およびテンポが変化するところ）： 例 $\bullet = 96$ など。
 - ②速度標語： 例 *rit.* *accel.* *a tempo* など。
 - ③弾き始め： 楽譜の途中から弾き始める場合は、弾き始めの個所に『 』を書いておく。
 - ④カット表示： 途中演奏しないところは『 』で括り、カット部分を斜線（\）で消す。
 - ⑤ブレス記号： ブレスを取りたいところの声部、伴奏譜両方に「V」を記入する。
 - ⑥カデンツァを自由に演奏する場合は、楽譜の声部に紙を貼るなどして書き込んでおくこと。
- 楽譜は1曲ごとに作成し、1ページ目の裏にこの「カバーシート」を貼付して表紙とすること。
- 楽譜のページを横につなげてテープで貼り合わせ、「蛇腹」の形に折ること。（製本はしない）
（楽譜1ページ目と2ページ目の間は谷折り、2ページ目と3ページ目の間は山折り…以下同）
つなぎ目を折る際、この「カバーシート」が表紙として一番上に来るように折ること。
- 6曲分の楽譜をまとめて、要項の(4)応募方法【手順④】に従って送付すること。

【願書下書き用フォーム】

○願書画面に入力する前に、下記のフォームに下書きしてから入力してください。入力内容はよく検討し、誤りのないよう準備すること。またこの下書きは、受験日まで保管しておくこと。

入力フィールド	文字サイズ 入力方法	下書き	入力上の注意
氏名	全角		姓と名の間は1文字空ける
ふりがな	全角ひらがな		姓と名の間は1文字空ける
氏名 (ローマ字)	半角英字 姓・名の順		例：SHINKOKU Hanako 姓は大文字で最初を書く
性別	プルダウン 選択	男 ・ 女	
生年月日	半角数字	西暦 年 月 日生	<u>1993年4月2日以降</u> の日付
年齢	半角数字	歳 (注意参照⇒)	<u>2024年4月1日現在</u> の満年齢
既婚／未婚	プルダウン 選択	既婚 ・ 未婚	
声種	プルダウン 選択	Soprano / Mezzo soprano / Alto / Tenor / Counter tenor / Baritone / Bass	
身長	半角数字	c m	
体重	半角数字	k g	
写真	画像添付	(jpg、jpeg 画像用意のこと。添付必須)	3か月以内撮影、上半身正面 最大10MB
卒業／修了証書画像	画像添付	(jpg、jpeg 画像用意のこと) ※入手が遅れた場合は画像添付不要。後日郵送は必須。	文字が明瞭に見えること 最大10MB
健康診断書画像	画像添付	(jpg、jpeg 画像用意のこと) ※入手が遅れた場合は画像添付不要。後日郵送は必須。	文字が明瞭に見えること 最大10MB
JLPT 成績証明書画像	画像添付	(jpg、jpeg 画像用意のこと) ※入手が遅れた場合は画像添付不要。後日郵送は必須。	外国籍の方で、証明書のある 方のみ。文字が明瞭に見える こと。最大10MB
郵便番号	半角数字 ハイフン有	-	例：151-0071 ハイフン挿入 海外の場合は 000-0000
都道府県	全角 (自動入力)		自動入力されます。海外の場 合は「海外」と入力。
市区郡・町名	全角 (自動入力)		自動入力されます。海外の場 合は「海外」と入力
番地・建物名など	全角 番地は半角数 字、ハイフン		番地から入力すること。 海外 の場合は日本の連絡先を漢字 ですべて入力すること
住所ふりがな	全角 ローマ字は半角		市区郡、建物名をひらがな で。海外の場合は住所すべて を半角ローマ字入力
携帯電話	半角数字 ハイフン有	-	例：090-0000-0000 携帯または固定電話どちらか を必ず入力すること
固定電話	半角数字 ハイフン有	-	例：03-1234-5678 なければ入力不要
メールアドレス (確認フィールドも)	半角英数字	@	正確に入力すること

入力フィールド	文字サイズ 入力方法	下書き	入力上の注意
高等学校	全角		学校名と所属科名
高校入学年	半角数字 (+/-で増減)		西暦年
高校卒業年	半角数字 (+/-で増減)		西暦年
大学	全角		大学名のみ
学部・学科名	全角		
大学入学年	半角数字 (+/-で増減)		西暦年
大学卒業（見込） 年	半角数字 (+/-で増減)		西暦年
卒業／見込	プルダウン 選択	卒業 ・ 卒業見込	
大学院	全角		大学院名のみ 大卒の場合は 空欄にしておくこと
専門名	全角		修了（見込）証明書の記載通り 大卒の場合は空欄にしておくこ と
大学院入学年	半角数字 (+/-で増減)		西暦年 大卒の場合は空欄に しておくこと
大学院修了 （見込）年	半角数字 (+/-で増減)		西暦年 大卒の場合は空欄に しておくこと
修了／見込	プルダウン 選択	修了 ・ 修了見込 ・ 中退 ・ 1年次在学中	大卒の場合は選択不要
その他学歴・研修 所・留学・職歴	全角		例示は削除する。 学歴に「中 退」がある場合はその説明を書 くこと

以下は提出アリアリスト 6 曲分です。各フィールドの最後の数字が「アリア番号」となります。

※**特殊文字（アクセント、ウムラウトのついた文字、キリル（ロシア）文字など）は、文字化けの恐れがあるため使用できません。基本ラテン文字で入力してください。**

作曲者名_1	半角英字		
オペラ名_1	半角英字		
アリア名_1	半角英字		
作曲者名_2	半角英字		
オペラ名_2	半角英字		
アリア名_2	半角英字		
作曲者名_3	半角英字		
オペラ名_3	半角英字		
アリア名_3	半角英字		

入力フィールド	文字サイズ 入力方法	下書き	入力上の注意
作曲者名_4	半角英字		
オペラ名_4	半角英字		
アリア名_4	半角英字		
作曲者名_5	半角英字		
オペラ名_5	半角英字		
アリア名_5	半角英字		
作曲者名_6	半角英字		
オペラ名_6	半角英字		
アリア名_6	半角英字		
師事した教師	全角		教師が複数いる場合は改行せず、横に並べて書くこと
受賞歴	全角 半角数字		年月、コンクール名、賞の名目、順位、大学等での受賞歴など (主なもの5件以内)
出演歴	全角 半角数字		年月、演目、役名など。 学内出演も含む (主なもの5件以内)
小論文	全角 半角数字		テーマ「志望動機／将来どのようなオペラ歌手を目指すか」を、 <u>200字以内</u> で書くこと。